

開館時間：10時～18時
（中央館は火～金：20時）
休館日：毎週月曜日、
年末年始、その他臨時休館
（分館は国民の祝日・休日）

としょかんだより

（中央館）TEL 22-3225 FAX 22-7118
（夜久野分館）TEL・FAX 37-1066

（三和分館）TEL 58-4715 FAX 58-4716
（大江分館）TEL・FAX 56-1017

かぜ 風ってなんだろう？

かぜ こち せつ 風が心地よい季節になりました。かぜ とうめい み たし 風は透明で見えないけれど確かに存在します。その正体は「空気の動き」。鯉のぼりを泳がせ、音を鳴らし、雨雲を運び、電気を作り、ときには災害をひきおこしたりします。うちわであおげば、自分で風を起こすこともできますね。



さんこう にした ほん 参考にした本

『みのまわりのふしぎ』 村山 哲哉／作、渡辺 博之／絵 文研出版
『そもそもなぜをサイエンス 2:風はどこから吹いてくる』 鈴木 邦夫／著、大橋 慶子／絵 大月書店
『かぜ』 荒木 健太郎／文・写真・絵 金の星社
『風が描く絵鳥取砂丘』 水本 俊也／文・写真 福音館書店
『風車と水車』 深井 聡男／文、深井 せつ子／絵 福音館書店

としょかん ほん インターネットでも図書館の本をさがせます
そうしよ けんさく オバック
～蔵書検索 OPAC～



としょかん ほん きかい オバック
図書館の本をさがせる機械「OPAC」は、スマホやうちのパソコンからインターネットでも使えます。利用券を持っている方は、パスワード登録をすると、インターネット予約もできます。

としょかん ほうしよけんさく オバック ユーアールエル か
図書館のホームページ・蔵書検索 OPAC の URL が変わりました（令和8年2月）

としょかん しんユーアールエル
図書館ホームページ新 URL

<https://www.iu.licsre-saas.jp/city-fukuchiyama/>

ウェブ オバック しんユーアールエル
WebOPAC 新 URL

<https://www.iu.licsre-saas.jp/city-fukuchiyama/webopac/index.do>



ホームページ



WebOPAC

こんかい
今回のテーマ

『きみのまわりは色であふれている』

せかい いろ
世界にはどうしてこんなにも色があふれているのでしょうか？
いつもみている色もよ～くみると…

『いろいろへんないろのはじまり』



(アーノルド・ローベル／作, まきた まつこ／やく 富山房)

ずっとむかし、いろというものはありませんでした。はいいろのせかいに、まほうつかいが、あおいろ・きいろ・あかいろをつくりだします。ひとびとは、はじめてみるいろにおおよろこび。さて、もっとあたらしいいろをつくるには…？

『かっこいいピンクをさがしに』

(なかむら るみ／文・絵 福音館書店)



かっこいいピン
ク色をさがして、著
者は建築、色彩学、
植物染、服飾、美
術、写真など様々
な分野の専門家に

はなし き
話を聞きました。ひとつの見方にとら
われず、自由に感性を働かせたら、もっ
と楽しくなるかも！調べることの面白さ
や、自分とは違う視点に気づける本。

『色のひみつ図鑑』

(橋本 実千代／監修 小学館)

色が見えるしくみ
や、色のふしぎをわ
かりやすくイラストや
写真で紹介。「おだ
やかな気持ちにさ
せる色は青紫!？」



「赤は視線をくぎづけにする!？」など、
さまざまな色のひみつを知ることがで
きます。知れば知るほど色がおもしろ
くなる図鑑です。

児童おすすめの本



『世界一のワルい子ゴードン』



(アレックス・ラティマー／作, 中井 はるの／訳 小学館)

世界一のワルい子 賞をとったゴードンは、動物園でちがう道を教えて、トラに襲われそうになったアンソニーから、ある日、花をもらいました。どうしたらいいのかわからないゴードン。本当の強さとやさしさ、あやまることの勇気を知ったゴードンのお話です。

『やさしさバトン』



(新井 けいこ／作, あわい／絵 岩崎書店)

損をしないで得をしたい。そう考えていた有咲は、職場体験での目の不自由な人との交流から、損得よりも大切なことを受け取る。誰かのためのやさしさがバトンのようにめぐり、みんなにしあわせな気持ちが広がることに気づいていく。

『おやすみ、悩み糸』



(久米 絵美里／著, 久米 火詩／絵 アリス館)

小学6年生の立石紗良沙は、ある朝、まくらの下からまった糸のようなものを見つけた。毎日出てくる、髪の毛ではない刺しゅう糸のようなわけのわからない糸。これは何？どうしたらいいの…

からまってしまった心と糸を、そっとほどこ物語。

『こども地学』



(国立科学博物館理学研究部／監修, ライブ／著 カンゼン)

地球のメカニズムを知れば、私たちが暮らす地球のことがわかります。そして、地震と火山の国「日本」とは。日本にはなぜ四季があるのか？など、疑問に答えながら、わかりやすく説明します。

ティーンズ ほん おすすめの本



『フェンシング部の王子さま』



いしかわ ひろち か さく しよぼう
(石川 宏千花/作 さ・え・ら書房)

憧れのフェンシング部がある中学に入学した歩羅。ところが、先輩たちのクセの強さに圧倒されて、思わず剣道部に仮入部してしまう。このまま剣道部に入部するのも悪くない。けど、本当は…。なんとなく流されて生きてきた歩羅に、決断の日が迫る！

『小泉八雲の怪談』



こいずみ やくも かいだん
(小泉 八雲/作, 松尾 清貴/訳 理論社)

小泉八雲は本名ラフカディオ・ハーンという、ギリシャ生まれの作家です。妻の小泉セツから聞いた、日本の民話や怪談をもとに物語を作りました。この本には「耳なし芳一」や「雪女」など、彼の代表作が収録されています。

『逃げ続けたら世界一周していました』



しらいし ちよ いわなみしよてん
(白石 あづさ/著 岩波書店)

生きづらさを感じていた日常から「逃げる」ために世界中を旅した著者。旅先での様々な事件や人との出会いを通して得た新しい価値観が、各国でのエピソードとともにユーモアたっぷりに綴られています。心が疲れた時にぜひ手に取ってほしい一冊です。

『13歳からの図解でやさしい貿易』



いしかわ まさひろ かんしゅう
(石川 雅啓/監修 メイツユニバーサルコンテンツ)

身近にあるスマホや、いつも着ている衣服、食卓に並ぶ食べ物の多くは海外から輸入されたものです。もし貿易が行われていなければ、今のような毎日を送ることができません。私たちの当たり前の生活を支えてくれる「貿易」についてもっと学んでみませんか？